

## 香川大学生と高松市議会議員との意見交換会

日時：令和5年11月13日（月） 午後3時30分～午後5時

会場：高松市議会 議場及び委員会室

### 【午後3時30分】

議会運営委員会の 造田正彦副委員長の司会で、香川大学生と高松市議会議員との意見交換会を開会いたしました。

開会に当たっては、まず、大見昌弘副議長が挨拶をして、次に、議会運営委員会の橋本浩之委員長が意見交換会の進め方を説明しました。

その後、4グループに分かれて、テーマごとに意見交換をするため、総務常任委員会が第1委員会室、教育民生常任委員会が第2委員会室、経済環境常任委員会が第3委員会室、建設消防常任委員会が第4委員会室にそれぞれ移動しました。



### 【午後3時40分～】

市議会の常任委員会ごとのグループに分かれ、各常任委員会が調査・研究しているテーマについて、香大生と意見交換を行いました。

#### グループ1（総務常任委員会）

テーマは、「防災情報等を広く市民に伝えるために」  
まず、斉藤修副委員長からテーマの概要を説明し、杉本勝利委員長の司会で香大生と意見交換を行いました。

香大生の多くは、普段からSNSを活用しており、「情報を得るにはスマホが早いし確実」、との意見や、「屋外拡声子局が流れているのは知っているが、聞き取りにくい」との意見のほか、一方で「SNSは通信障害やサイバー攻撃に対して弱いので、アナログでの手段も重要である」などの意見もいただきました。また、「広い世代に等しく情報を周知するのは難しい」との意見や、「防災ラジオの普及が必要」との意見、スマホが使えないときには「コンビニを活用できないか」など様々な意見をいただきました。



また、最後の15分はフリーテーマで意見交換を行いました。 「市議会議員を志したきっかけは」や「議員から見て市職員に求める資質は」などの質問がありました。

### グループ2（教育民生常任委員会）

テーマは、「ICTを活用し保育の充実を目指すために」

まず、春田敬司副委員長からテーマの概要を説明し、橋本浩之委員長の司会で香大生と意見交換を行いました。

香大生からは、「そもそも高松市はシステムの導入が進んでいないのか」や、「ICTを導入することにデメリットはあるのか」など素朴な疑問があったほか、保育士のイメージは「忙しい」「自分の時間が取れない」「激務」などのマイナスイメージがありましたが、保育士の業務負担を減らし子供に向き合う時間を増やすためには、「AIを活用した保育記録等ができればいいのでは」や、「保護者への連絡がアプリ等で確実にできればいいのでは」「保護者にもメリットがあるように」など、とても参考になる御意見をたくさんいただきました。

また、最後の15分で行ったフリーテーマでの意見交換では、「議会以外の期間は何をしているのか」や「高松市の魅力は」、「大学生に期待することは」などの質問が出ていました。



### グループ3（経済環境常任委員会）

テーマは、「地域全体での脱炭素化を目指して」

まず、住谷篤志副委員長からテーマの概要を説明し、坂下且人委員長の司会で香大生と意見交換を行いました。

脱炭素を進めるためにはどのテーマに、香大生からは、「レンタサイクルを活用すればよいが、ポートが何ヶ所かあるものの少ないので、住宅街などに設置すべき」や、市民の意識改革を進めるために「YouTubeやSNSを使って情報発信する」や「駅の電光掲示板で発信する」などの御意見をいただいたほか、「エコ家電等への買い替えキャンペーンを実施してはどうか」や、「年間〇円削減などの、エコ知識をまとめた冊子を作成してはどうか」などの御提案をいただきました。

また、最後の15分で行ったフリーテーマでの意見交換では、「今まで行ってきた選挙活動の中で最も効果を実感したものは何か」や、「選挙におけるクォータ制度は必要と考えているか」などについての質問がありました。





#### グループ4（建設消防常任委員会）

テーマは、「街路樹を安全で効果的に機能させるために」

まず、辻正彦副委員長からテーマの概要を説明し、中西俊介委員長の司会で香大生と意見交換を行いました。

意見交換の中では、まず香大生から、「根上がりに伴う通行障害を解消してほしい」や、「道路冠水を防ぐための設備があればよい」との意見や、「信号機が見えなくなるほど樹木が大きくなるのを防ぐため、鉢植えしたものを街路樹としている自治体もある」などの意見がありました。また、「写真を撮影できるスポットがあれば楽しめる」、や、「四季折々の花を植えるのがよいと思う」などの様々な意見・提言をいただきました。

また、最後の15分で行ったフリーテーマでの意見交換では、「若者に議会に興味を持ってもらうために取り組んでいること」や、「高松市の人口減少について、流出と流入のどちらの対策を重点的に行うべきと考えているか」、「大学卒業後に香川県から出て行ってしまっている人がいる状況について、どうすれば流出を防げると考えているか」などの質問が出ていました。



#### 【午後4時45分】

再度、議場に集合し、各常任委員長から、グループごとの議論の概要等を発表した後、香川大学法学部の堤教授から御挨拶をいただき、最後に橋本浩之議会運営委員長からお礼の挨拶をして、意見交換会を終了しました。

今年度初めて開催した、大学生との意見交換会でしたが、実施したアンケートでは、「普段会うことができない議員の方と貴重な意見交換をさせていただき、大変有意義でした」や「選挙に行こうという気持ちになりました」など、ありがたい感想をいただきました。また、市政のどのようなことに関心があるかとの質問



には、「人口の流出や少子高齢化対策」や、「若者の投票率について」、「子育て支援について」など、大学生が感じている課題等についても知ることができ、とても有意義な意見交換会となりました。

御参加いただきました香大生の皆様、本意見交換会の開催に御協力いただきました堤教授をはじめ、関係者の皆様、本当にありがとうございました。